

となりぐみ

大森西地区地域情報紙

21

《発行》
地域力推進大森西地区委員会
《編集》
となりぐみ 21 編集委員会
《事務局》
大田区大森西特別出張所
所在地：大森西 2-16-2
電話：3764-6321
大森西管内人口 令和4年5月1日現在
人口 59,563名
世帯数 35,084世帯

★【ホームページ版「となりぐみ 21」開設中!~ぜひご覧ください~】

大田区ホームページ 地域情報紙となりぐみ21

検索

開桜小学校の園芸ボランティア

開桜小学校の門を潜ると正面玄関の両側には、季節に応じた色とりどりの花たち、春にはプリムラ、菜の花、ハボタン、チューリップ、菖蒲、初夏には紫陽花、秋には菊、冬にはヒオラ、パンジーなど四季折々の花が美しく可憐でスクスクと育ち、花壇を彩り、訪れる人の気持ちを優しくしてくれます。

卒業式、入学式の時、体育館に入場する両側と舞台の正面に沢山の鉢に植えられたプリムラが式典を祝うかのように華やかに彩っています。

開桜小学校が開校され早や二十年の月日が過ぎました。

開校当時から、園芸ボランティアに長年携わっておられます、山崎澤子会長にお話しをお伺いしました。

「園芸ボランティアは、学校の保護者、地域の方約三十五名で活動されています。児童たちが、花や植物は、心を込めてお手入れすると可愛く、素敵な花が咲くという感性を持てるよう現場教育の日常になれば良いとの思いで始めまし



た。園芸ボランティアをしていると、子どもたちから『ありがとうございます!』『きれい!』と声かけられたときに一番喜びを感じます。

花の時期が終わると、こぼれ落ちた種を一粒一粒丁寧に拾い、大事に保管し、時期が来たら保管していた種を蒔き、水やりをし細心な注意を払い、開花に向けての準備をしています。

一番の心配は、水やりがちゃんとできているかどうか、暑い時期には花がしおれていないか心配で一日に数回見回りをしています。

大事に育てた花が咲く頃には、気持ちがワクワクします。これまで長く、園芸ボランティアを続けて来られたのは、沢山の人の繋がりと、助けがあったからです。」とのことでした。

園芸ボランティアのみなさん、これからも開桜小学校の児童や訪れる方たちを四季折々の花で迎えて楽しませて下さい。

大森西二丁目三和会

安東 陽子

「となりぐみ21」は各ご家庭に配布しています。一部ずつお取りください。

健康第一!!

大森山谷公園は、ジャングルジムのある公園として近隣の皆様に親しまれています。地域基盤整備一課の課長様やご担当者様のご理解をえて、二月三日に健康遊具二基を設置して頂きました。当初は複合型の健康遊具を御提案頂きましたが、新型コロナウイルス感染症進行中でも有り、単独型を設置して頂きました。コロナが収まりましたら、是非複合型の設置をお願い致します。本公園は、町会有志の方が、朝早く公園の塵や煙草の吸殻を、集めて頂いています。

本公園には有難う御座います、頭が下がります。大森山谷公園は、本宿町会と大森町自治会の消防隊訓練や、三町会防災訓練の公園として、利用している大切な公園です。新型コロナウイルスで、運動不足になっていると思いますが、是非この健康遊具を楽しみながら運動不足を解消しましょう。『健康第一!!』コロナに負けるな運動不足を解消しましょう。

本宿町会

須田久



大森西特別出張所

就任のご挨拶



所長 首藤 拓郎

本年四月に新たに所長に着任いたしました首藤と申します。

着任後、地域の皆様にご挨拶をさせていただく中で、皆様には本当に温かく迎えていただいていると実感しています。

土木職である私は、大田区役所に入庁して以来、土木関係の業務にしか携わってきませんでしたので、地域の窓口である出張所の所長という任務が務まるだろうかという不安がございました。しかしながら、皆様からの温かいお言葉を頂戴し、地域のお役に立ちたいという気持ちを改めてかみ締めているところです。

私は、これまで「現場を見ること」をモットーに仕事を行ってきました。これから様々な課題解決に取り組んでいく中でも、皆様と一緒に現場を見て、お話しをさせていただきながら、安心・安全で暮らしやすいまちの実現に向けて一杯努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

盆踊り梅屋敷うぐいす音頭

新型コロナウイルス様のおかげで、自治会主催の盆踊りは、二年続けて中止。

わが大森中八幡自治会のオリジナルソング「梅屋敷うぐいす音頭」は出番がありません。

平成二十年、地元の元気づけに何かないものかと、内藤喜代子女性部長とコーラス活動していた島田由己子同副部長の計らいで、地元の平野和子さん作詞による「梅屋敷ソング」が誕生しました。

(梅屋敷 梅屋敷)

太鼓とどろく 梅屋敷

そろいの浴衣で 盆踊り

平成美人が 平成美人が

ゾロゾロ それゾロゾロ

(梅屋敷 梅屋敷)

お会式賑わう梅屋敷

善男・善女 大林寺

纏・万灯・纏・万灯

ドドンのドン

それドドンのドン

(三・四番の歌詞)

ふる浜まつり・キャラクター名決定!

大森西地区自治会連合会主催「ふる浜まつり」のPRキャラクターの名前が「コハマちゃん」に決定しました。名前を令和三年度大森西地区管内の小学生から公募した結果、七十九点ものご応募をいただきました。

これから様々な場面で活躍していきますので、皆様「コハマちゃん」をどうぞよろしく願っています。

【命名理由】 コスモスの「コ」と

ふるはまの「ハマ」からとった。

【命名した方】 大森第一小学校

四年(応募時点の学年)

藤瀬百春(ふじせももはる)さん



【名前】コハマちゃん



大森中八幡自治会 石井 忍

盆踊りで披露したいなどの思いで、八幡民謡歌謡祭会の芦沢嘉代子会長に掛け合ったところ、同会の師匠、乃川清三先生(テイチク専属の民謡歌手)の肝いりで、音頭調に編曲、先生の歌唱でCDが出来上がり、日本舞踊家、明石光龍先生に振り付付き、平成二十年八月の自治会盆踊り大会にてデビュー。

わが自治会の宝物になりました。

平和島駅は学校裏と呼ばれていた



先日千葉外房天津港に釣りに行った翌日勝浦に久々に寄りまして。

勝浦へは以前三月のひな祭りの催しで家族旅行した思い出のあるところでした。

今回立ち寄り「勝浦市郷土資料室」でした。

そこで昭和二十年ころの東京地区の古地図が展示されていました。その中で見つけたのは現在の「平和島駅」となっていますが、以前の「学校裏駅」と記載された地図でした。

私が子供のころ、親、近所の大人は「学校裏」と呼んでおりました。

平和島駅の駅名の歴史を今回調べてみました。

当初は「沢田」で開業、まもなく「学校裏」に改称されました。学校は十一番寄木学校(後の大森第二小学校、現在の開桜小学校)のことです。

一九六一年(昭和三十六年)「平和島駅」に改称しました。

大森堀之内自治会 落合一美

オニタビ通り

東邦医大通りは昔、鬼足袋通りと呼ばれ、現在の区立大森第八中学校の敷地全体に鬼足袋工場があり、コールドの足袋を製造し、戦時中は工場を縮小し、主に軍服を製造。大きなネオンサインが建てられ、旧国鉄列車の窓から美しく見えていたそうです。



鬼足袋会社の一部を買収して、大森高等小学校が出来、戦時中はこのバス通りの両側が強制疎開となり学校の地下には沢山の防空壕が掘られ、当時の生徒はよく教室の一角に開けられた穴からもぐりこんで退避訓練などをしていました。

昭和二十年四月十五日の大空襲で、この辺り一帯は戦禍を受け灰燼に帰しました。

八中が建った時は、平屋建てのバラック教室で、大森実践高女が併設されて窓ガラスなどはほとんど入っていないままでマッチ箱の様な学校で、現在の立派な校舎を想像できません。



工事中の富士見橋と大森八中

富士見橋は現在掛替え工事中で、完成時には、道路幅約二十メートルの橋が完成し令和の時代に相応しい橋となることでしょう。

沢田西町会 杉原 弘之

消火器点検

大森西地区行事案内(七・八・九月)七・八・九月の行事案内については予定を立てることが難しい現状を考慮し掲載を中止致します。各自治会・町会からの最新のお知らせをご利用ください。

二〇二二年十二月十二日、毎月三輪神社境内で実施している「市民消火訓練」はミニ消火ポンプ訓練に変えて「堀之内市民消防隊」と合同で「自治会内の消火器点検」を実施しました。

自治会内設置場所八か所の消火器目視点検、使用期限の確認、収納箱の内外清掃を実施しました。

区が設置管理している消火器は目立つところに数多くありますが、自治会管理は三輪神社を中心として八か所です。

現在自治会地図に設置の消火器を反映し自治会で情報共有しております。

大森堀之内自治会 落合一美



編集後記

7月号から紙面がカラーとなりました。これまで以上に大森西地区の魅力を伝えることができることを期待に胸を膨らませております。これからも「となりぐみ21」編集委員会へのご協力をお願いいたします。

編集委員

岩本彰夫 大森西三都団地連合町会 編集長

緑川祐弘 大森東一丁目団地自治会 副編集長

湯本良太郎 大森本町二丁目団地自治会 編集委員

コーシャハイム大森東自治会 網島光枝子 大森東一丁目町会 落合一美 大森堀之内自治会 石井 忍 大森中八幡自治会 小峰 剛 二宿町会 布施英男 大森鶴渡町会 平林孝次 大森町自治会 金井昌子 大森山谷自治会